

◇クリニクラウン訪問（2020.1.14）

認定 NPO 法人日本クリニクラウン協会から“ポリタン”と“まめたん”が病棟にやってきました。

ハーモニカやラッパの音に合わせて、真っ赤なお鼻をつけ、おどけた表情と動きに子どもたちだけでなく家族もにっこり。中にはちょっとびっくりして、泣き出してしまう小さな子どももいましたが、お二人の声掛けやしぐさにだんだん興味がわいてきます。半ベソをかきながら、でも気になるのよね〜と最後はじーっと見つめてくれました。



ほんの短い時間でしたが、みんな入院していることを忘れる素敵な時間を過ごすことができました。

※「クリニクラウン」とは、入院生活を送る子供の病室を定期的に訪問し、遊びや関りを通して、子どもたちの成長をサポートし、笑顔を育む道化師のことです。

◇クリニクラウン（2019.9.26）

秋の訪れとともに「認定 NPO 法人日本クリニクラウン協会」から“きゃしー”と“まめたん”がやってきました。「クリニクラウン」とは、入院生活を送る子供の病室を定期的に訪問し、遊びや関りを通して、子どもたちの成長をサポートし、笑顔を育む道化師のことです。

今日の病棟は0歳の赤ちゃんから中学生まで大勢の子どもが入院していましたが、“きゃしー”と“まめたん”は全ての子どもの年齢に合わせた遊びを提供し、子どもたちと家族を笑顔にしてくれました。

私たち職員も「赤い鼻」をつけて即席のクリニクラウンに変身し、“きゃしー”と“まめたん”の遊びに参加しました。

今日始めて参加した職員はいきなりの皿回しにドキドキしながらも、上手にできた時は子ども以上に笑顔になったのがとても印象的でした。

